

泉城 濟南

大地が紡ぐ水のメロディ、心に染み渡る響き！

- 濟南（さいなん）と泉 -

中国山東省の中央に位置し、泰山の北麓に抱かれるようにして広がる都市—濟南（さいなん）。この地には、古来より「泉城（せんじょう）」という美しい別名が刻まれてきました。それは、市内の至る所で、清らかな地下水が絶え間なく湧き出ているからに他なりません。72の名泉を中心に、実に100を超える大小の泉が、街の歴史を潤し、文化を育み、市民の生活に深く根付いています。

- 大地の神秘 - 泉が湧き出る理由

濟南の泉群の存在は、まさに大地の営みが生み出した奇跡です。その秘密は、複雑な地質構造と豊富な地下水脈にあります。



- 濟南名泉のご紹介 -

- 趵突泉（ほうとつせん） - 天下第一泉
- 黒虎泉（こくこせん） - 力強さと市井の活気の泉
- 珍珠泉（ちんじゅせん） - 優雅な宮苑の泉
- 五龍潭（ごりゅうたん） - 神秘と伝説の泉



-大地の神秘-泉が湧き出る理由

- カルスト地形の賜物: 济南の南部は、石灰岩（炭酸カルシウムを主成分とする岩石）で構成される山々が連なっています。この石灰岩は、雨水や地表水に溶けやすい性質（溶食性）を持っています。長い年月をかけて、雨水は岩の割れ目（節理）や断層を浸食し、地下に無数の水路（地下川）や空洞（鍾乳洞の原型）を形成していきました。これをカルスト地形といいます。
- 天然のダム構造: 济南の地形は、南が高く北が低い傾斜地です。南部の山岳地帯（泰山山系の一部）に降った豊富な雨や雪解け水は、浸透し、石灰岩の裂け目を通して地下水となり、北へと流れます。しかし、済南市街の地下には、溶食に強い緻密な火成岩（閃長岩など）が天然の堤防（不透水層）のように横たわっています。この岩盤が巨大なダムの役割を果たし、北へ流れようとする地下水をせき止めているのです。

